

月 報 (2011 年 11 月)

提出日 平成 23 年 12 月 2 日

国際戦略推進本部 下田 誠

今月の業務テーマ	
(1) 「東アジアの大学における教員養成のプログラム設計と質保証制度の現状と展望に関する国際共同研究」国際ワークショップに向けた準備を進める。	具体的な行動目標 ワークショップの開催要項をWGの参加研究者に送付する。 東アジア教員養成国際コンソーシアムの運営委員会大学を訪問し、ワークショップへの参加をよびかける。
(2) 年度計画の進捗状況と課題について検討する。	具体的な行動目標 国際協力業務の在り方を検討する。
実施内容	
(1) について 【東アジア国際コンソーシアム事業実施部会審議事項】 華東師範大学・上海師範大学と北京師範大学を訪問し、国際共同研究の今年度の活動について打ち合わせをした。また来年 2 月 14 日開催予定のワークショップへ参加を呼びかけた。 ソウル教育大学校を訪問し、国際共同研究の説明とワークショップへの呼びかけをおこなった。	
(2) について モンゴル国子どもの発達を支援する指導法改善プロジェクト実施部会の活動報告を依頼した。	
成果	
(1) について ワークショップの開催要項をWGの参加研究者に送付した。今年度の研究活動である「東アジアの大学に置ける教員養成制度の総括表」の日本版(たたき台)を作成し、参加研究者に送付した。 北京師範大学より国際共同研究 WG へ 3 名の参加希望があった。中国側の提案を受けて、中国の総括表は 3 大学(北京師範大学・華東師範大学・東北師範大学)で分担して作成することとした。 ソウル教育大学校では国際共同研究への強い関心が示され、総長より今後研究者の選考など進めていくことが伝えられた。	
(2) について 国際戦略推進本部にモンゴルプロジェクトの活動報告が提出され、国際協力事業の推進について活発な議論がなされた。	
12月の予定	
公州大学校を訪問し、ワークショップへの参加を呼びかける。／12月13日締め切りの平成24年度留学生交流支援制度に向けた準備を進める。	